

洗足学園音楽大学

グリーン・タイ ウインド・アンサンブル演奏会

Douglas Bostock conducts
Senzoku Gakuen College of Music Green-Tie Wind Ensemble

指揮：ダグラス・ボストック



2023年
7月11日(火)
18:30 開演
(18:00 開場)
洗足学園 前田ホール
入場無料

こちらからご予約の上
ご来場ください。
小学生以上入場可。

teket



吹奏楽の古典名曲シリーズ 11 時を巡る旅 Masterworks vol. II Time's Journey

J.S. バッハ (G. ホルスト編曲) / ジーグ風フーガ
J.S. Bach (arr. by G. Holst) / Fugue à la Gigue

伊藤康英 / 交響詩《コラル幻想曲》
Ito, Yasuhide / Chorale Fantasia, Symphonic Poem

P.A. グレインジャー / 楽しい鐘の音
(バッハ作曲《羊は安らかに草を食み》による)
J.S. Bach = P.A. Grainger / Blythe Bells
(after J.S. Bach's Sheep May Safely Graze)

V. ネリベル / モノリス
V. Nelhybel / Monolith

G. ジェイコブ / ウィリアム・バード組曲より
G. Jacob / from William Byrd, Suite

P.A. グレインジャー / メリー・キング
P.A. Grainger / The Merry King

Ph. スパーク / 知られざる旅
Ph. Sparke / The Unknown Journey

2009年度より作曲家・伊藤康英を授業担当責任者として始まった洗足学園音楽大学グリーン・タイウインド・アンサンブルは、作曲家としての作品へのアプローチを重視し、さらに音楽大学の吹奏楽のあり方を追求している。そして、イギリスをはじめとしたヨーロッパの伝統的な吹奏楽の伝道師とも言えるダグラス・ボストック氏を指揮者として毎年迎え、吹奏楽の主要作品 (Masterworks) シリーズを展開してきた。さらに、吹奏楽レパートリーとして欠かせないネリベル作品の日本初演 (世界初演) を行うなどの、レパートリーの開拓にも力を注ぐ。

コロナによる中断を経て、久しぶりのボストック氏との共演では、前半に Bach (バッハ) をモチーフとした作品、後半には British (イギリス) をモチーフとした作品を置く。

「Bostock presents B&B」とでも呼ぶべきこだわりのプログラムを、グリーン・タイの極上のサウンドでお楽しみください。

なお、7月15日(土) 13時から、洗足の吹奏楽が集う「吹奏楽の祭典」が開催されます。こちらにもぜひお出かけください。

teket



洗足の吹奏楽

100th SENZOKU
100th Anniversary

洗足学園は2024年に100周年を迎えます。

洗足学園音楽大学 お問い合わせ ... ensou@senzoku.ac.jp

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅
東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」
南口下車徒歩8分



SENZOKUコンサートガイド
www.senzoku-concert.jp



※写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。
※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
※公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会

